有効期間満了日 令和10年3月31日

熊情管第118号

令和6年3月28日

熊本県警察公開型地理情報システム運用管理要領の制定について（通達）

熊本県警察公開型地理情報システムについては、「熊本県警察公開型地理情報システムの運用開始及び運用管理要領の制定について（通達）」（令和2年3月12日付け熊情管第128号）に基づき、実施してきたところであるが、通達の保存期間が令和6年3月31日をもって満了することに伴い、一部見直しを行い、令和6年4月1日から別添のとおり実施することとしたので、事務処理上誤りのないようにされたい。

別添

熊本県警察公開型地理情報システム運用管理要領

第1 目的

本要領は、「熊本県警察公開型地理情報システム」（以下「公開型GIS」という。）の適切な管理と効果的な運用を図るため必要な事項を定めるものとする。

第2 準拠

公開型GISの運用管理については、熊本県警察情報セキュリティに関する訓令（平成16年警察本部訓令第2号）、「熊本県警察情報管理システム運営要綱の制定について（通達）」（令和5年3月14日付け熊情管第86号）及びこれらに基づき定められた規程の適用を受ける。

第3 用語の定義

本要領において、次に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号の定めるところによる。

(1) 統合GIS

「熊本県警察統合地理情報システム運用管理要領の制定について（通達）」（令和5年3月16日熊情管第97号）に規定する熊本県警察統合地理情報システムをいう。

(2) 業務情報

統合GISに登録されている地理情報をいう。

(3) 公開情報

公開型GISに登録し、公開する業務情報をいう。

第4 運用管理体制

1 システム総括責任者

公開型GISの運用及び維持管理に関する事務を総括するため、警察本部にシステム総括責任者を置き、警務部長をもって充てる。

2 システム管理者

システム総括責任者を補佐し、公開型GISの運用及び維持管理に関する事務を処理するため、警察本部にシステム管理者を置き、警察本部情報管理課長をもって充てる。

3 運用主管課長

(1) 公開型GISにより所管業務に係る業務情報を公開する警察本部の所属に運用主管課長を置き、当該所属の長をもって充てる。

(2) 運用主管課長は、業務情報の公開に係る次の事務を行う。

ア 公開型GISの利用申請に関すること。

イ 公開情報の公開設定に関すること。

ウ 公開情報の作成、登録及び適正な管理に関すること。

エ 公開情報の公開開始に伴う周知に関すること。

オ 公開情報に関する問合せ対応に関すること。

第5 要機密情報の公開禁止

運用主管課長は、要機密情報（「熊本県警察における情報セキュリティに関する対策

基準について（通達）」（令和5年3月14日付け熊情管第80号）第1の3(3)の要機密情報をいう。）を公開してはならない。

第6 運用要領

1 公開前の手続

- (1) 運用主管課長は、あらかじめ公開情報の内容、公開開始の時期等についてシステム管理者と協議の上、「公開型地理情報システム利用申請書」（別記様式第1号）によりシステム管理者を経由してシステム総括責任者に公開型GISの利用申請を行うものとする。
- (2) システム総括責任者は、(1)の利用申請を適当と認めるときは、システム管理者に当該運用主管課長が利用できるよう設定させるものとする。
- (3) システム管理者は、(2)の規定による設定が完了したときは、当該運用主管課長に公開型GISで使用するユーザID及びパスワードを通知するものとする。
- (4) システム管理者は、必要に応じてパスワードを変更できるものとし、変更した場合、直ちに運用主管課長に新たなパスワードを通知しなければならない。(3)運用主管課長は、熊本県警察ホームページへの公開情報の追加について、あらかじめ警察本部広報県民課長と協議の上、掲示のため必要な措置を依頼するものとする。
- (5) 運用主管課長は、熊本県警察ホームページに公開型GISを利用して新たな情報を公開しようとするときは、あらかじめ警察本部広報県民課長と協議の上、掲示のための必要な措置を依頼するものとする。

2 公開手続

- (1) 運用主管課長は、統合GISから必要な業務情報を抽出して公開情報を作成する。
- (2) 運用主管課長は、公開情報に第5の要機密情報が含まれていないことを確認した上で、当該所属に設置されたインターネットに接続可能なパーソナルコンピュータ（(3)において「インターネットパソコン」という。）を利用して公開型GISに公開情報の登録を行う。
- (3) (2)の場合において、自所属に設置されたインターネットパソコンが故障等のため利用できないときは、情報管理課設置のインターネットパソコンを利用して登録するものとする。

3 公開後の留意事項等

- (1) 運用主管課長は、一旦登録した情報が更新されず古い情報が公開され続けることを避け、可能な限り公開情報を最新の内容に更新するよう努めなければならない。
- (2) 運用主管課長は、公開型GISの設定を変更する必要がある場合（公開情報の項目の修正、削除等）は、「公開型地理情報システム設定変更申請書」（別記様式第2号）によりシステム管理者を経由してシステム総括責任者に申請するものとする。この場合において、システム総括責任者が申請を適当と認めるときは、システム管理者に公開型GISの設定を変更させるものとする。

第7 システム障害時の措置

システム管理者は、システム障害が生じた場合は速やかに復旧のための措置を講じるとともに運用主管課長にシステム障害発生の実態、復旧のめどを通知するものとする。

第8 情報セキュリティインシデント発生時の報告等

公開型GISの運用において、「熊本県警察における情報セキュリティに関する対策基準について（通達）」（令和5年3月14日付け熊情管第80号）第2の2(4)ア(ア)に定める要報告インシデントを認知したときは、運用主管課長及びシステム管理者を經由してシステム総括責任者に速やかに報告するものとする。

第9 その他

公開型GISの運用に関し本要領に定めのない事項について疑義が生じた場合は、運用主管課長とシステム管理者が協議を行うものとする。

※ 別記様式（略）